

1 ③非接触で本の貸出・返却が可能に

図書館・にこっとにIC対応機器を導入

市立図書館、ひとほんの庭 にこっとでは、新型コロナウイルスの感染対策および利用者の利便性向上、また図書館職員の負担軽減を目的として、セルフで非接触による本の貸出や返却ができるようにするための経費を補正予算として上程します。

1 事業概要

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用し、書籍やCD・DVDへのICタグ貼付とIC対応機器を導入します。

これにより、窓口やセルフ返却機及びセルフ貸出機での自動読み取りが可能になり、窓口の混雑緩和や、手続きの迅速化が図られます。

また、利用者のプライバシー保護や、蔵書点検作業の効率化のほか、ICセキュリティゲートの設置により、資料の持ち去り防止にもつながります。

2 補正額

145,222 千円

3 先行して実施するサービス(令和4年10月～)※当初予算にて対応

① バーコードを利用したセルフ貸出機の設置

これまでの職員による受付窓口に加え、利用者自ら本のバーコードを読み込んで貸出手続きができるセルフ貸出機を設置します。

② 利用者カードのスマートフォン対応

スマートフォンに表示されたバーコードを提示することで、従来の利用者カードと同様に貸出が受けられるようになります。

③ LINE 利用によるサービスの向上

図書館独自のLINEアカウントに友だち登録することで、蔵書検索や本の予約、利用者バーコードの表示など、より便利に図書館サービスを利用できるようになります。

担当：中央図書館 TEL 0538-32-5254